

## 2021年度 第1回 農村計画本委員会議事録

日時 | 2021.07.07 / 18:30-20:46

場所 | ONLINE Zoom

出席 | 委員長 | 神吉紀世子 (京都大)

幹事 | 齋藤雪彦 (千葉大) 野田満 (東京都立大) 本塚智貴 (明石高専・記録)

委員 | 大沼正寛 (東北工大) 友渕貴之 (宮城大)

佐久間康富 (和歌山大) 澤田雅浩 (兵庫県立大) 下田元毅 (追手門大)

菊池義浩 (仙台高専) 鈴木孝男 (新潟食料農業大) 柴田祐 (熊本県立大)

上村真仁 (筑紫女学園大) 岡田知子 (西日本工業大) 藤原ひとみ (有明高専)

加藤栄司 (地域問題研究所) 川崎興太 (福島大) 青木佳子 (東京大)

糸長浩司 (日本大)

事務局 | 伏見朋枝 (AIJ)

以上 19 名 (順不同)

### I. 確認事項

2020 年度第 3 回農村計画本委員会 (21/3/15) 議事録

規定類の確認 【資料 No.1】

- ・ 対外的意見表明にあたっての申し合わせ  
第 4 条 手続き  
内容が異なる為注意

### II. 報告事項

1. 2020 年度小委員会活動成果報告 【資料 No.2】

- ・ ウェブサイトに掲載済

2. 鹿島学術振興財団研究助成：2021 年度選考結果 (採択)・2022 年度募集 【資料 No.3】

- ・ 11 件が採択 (うち新規 6 件)、9/30 締切、農村計画からも積極的に申請してください

3. 竹中育英会建築研究助成：第 60 回 (2021 年度) 応募数・助成金交付者 【資料 No.4】

- ・ 10/37 件が採択 大学院生の方におすすめてください

4. 第 62 回 (令和 3 年度) 東レ科学技術研究助成候補者募集 【資料 No.5】

- ・ 45 歳以下が対象、8/31 締切、本会推薦枠は 2 件

5. 2022 年度開始特別研究委員会公募【資料 No.6】

- ・他委員会との共同によるエントリーの場合は委員長＋幹事による審査、  
9/30 締切（伏見さんへ提出）
- ・一般公募の場合は 10/20 締切

6. 2022 年度開始（若手奨励）特別研究委員会公募【資料 No.7】

- ・2022/04/01 時点で 40 歳以下の個人会員であることが条件、10/20 締切

7. 2020 年度出版物販売状況【資料 No.8】

- ・農村計画の直営刊行物はなし

8. 2020 年度講習会・シンポジウム等開催結果【資料 No.9】

- ・講習会 0 件、シンポジウム 1 件

9. 直営刊行物（和書）の電子書籍刊行の一部見直しについて 刊行委員会【資料 No.10】

10. 2022 年度委員会活動計画案・予算原案および関係書類提出依頼【資料 No.11】

- ・各小委員会の先生は 10/20 までに提出よろしくお願いいたします。
- ・伏見さんより改めてメール連絡があります。

11. 大会関係【資料 No.12-17】

(1) 2021 年度大会プログラム編成における不採択の取り下げについて

建築計画部門：共通の総主題で通し番号のついた一連の研究は、同年度に 3 編以内  
とするというルールがある

(2) 同 学術講演会・建築デザイン発表会発表題数/OS 投稿数（英語梗概の題数と比率）

- ・農村計画は 67 題（昨年度より 42 減）、OS は 0 題、英語梗概 5.97%（分野別 No.1）

(3) 同 開催形式と出欠について

- ・オンデマンド動画による講演発表
- ・当日は 1 分間の概要発表＋4 分間質疑応答
- ・研究集会は Zoom ウェビナーによるライブ講演で実施  
（参加費を払って ID 取得が必要 \*申し込み確認をお願いします）

関係者（司会、副司会、記録、パネリスト）は各勤務先、自宅から参加

- ・出欠について

| オンデマンド発表 | 質疑討論 | 大会の出欠判定 |
|----------|------|---------|
| 動画提出あり   | 出席   | 出席      |
| 動画提出なし   | 出席   | 出席      |

|        |    |    |
|--------|----|----|
| 動画提出あり | 欠席 | 出席 |
| 動画提出なし | 欠席 | 欠席 |

\*若手優秀発表賞の審査では質疑応答に参加していない場合、各委員会の審査基準による

(4) 同 AIJ デジタルライブラリーアンケート

- ・締め切りは 10/5 鈴木先生、上村先生 よろしくおねがいたします

(5) 2022 年度大会準備日程と準備日程

- ・9/5 (月) -9/8 (木) @北海道科学大学 (4/5 電子投稿締切)
- ・次年度もオンラインになる可能性有

**12.本委員会関係**【資料 No.17】

(1) 2021 年度大会農村計画部門研究集会 (研究協議会・PD:2 件)

- ・東日本大震災の復興から見える一次産業の持続モデル (研究協議会)
- ・コロナ禍の農山漁村地域-移住・定住・関係人口創出への影響と新たな可能性- (研究懇談会)

### III.審議・懇談事項

**1. 2022 年度大会関係**【資料 No.18-19】

(1) OS、研究発表部門細分類・細々分類の検討依頼

21/11/19 締切

細分類・細々分類 → 英語化

SDGs に紐づけやすいものとしては

(2) 研究集会企画提出依頼

21/11/19 締切 (例年は大会時の本委員会で確定)

小委員会ベースで検討の後、次回委員会で確定

総合研究協議会についても検討していく

**2. 推薦依頼関係**【資料 No.21-24】

(1) 2022 年度日本建築学会大賞業績候補

21/1/18 締切、引き続き検討 (数年掛けて住田先生を推していく)

(2) 2022 年度日本建築学会文化賞候補業績

21/12/6 締切、引き続き検討 (建築周辺分野、在野の方を推薦)

(3) 2022 年度日本建築学会教育賞 (教育業績) 候補

21/10/1 締切

(4) 卒業論文等顕彰事業委員会委員の推薦依頼

本塚（明石高専）を推薦

### 3.本委員会関係【資料 No.24（別紙）】

(1) 2021 年度大会学術講演会農村計画部門「若手優秀発表」について

- ・ 審査方法 昨年度に準拠
- ・ 候補は20代の発表（45名）
- ・ 審査担当は担当セッションの候補の発表を全て聴講
- ・ 梗概（研究内容）＋アップロード動画＋質疑で総合的に判断
- ・ 各セッションで「当確」「次点」を候補全体の1割程度 概ね各1～2名程度 選出。  
「該当無し」も可
- ・ 幹事の方で上記取りまとめ後、大会後の本委員会で協議、決定
- ・ 9 日午後、10 日午前の 2 コマ
  - 委員長、幹事で機械的に割り振りしますのでご協力よろしくお願ひいたします
- ・ 農村計画委員会の Web サイトも更新を

① シンポジウム企画（研究協議会/学術講演会）野田先生、齋藤先生

農村計画研究者は必要ですか～空間計画は求められているか～

活動の個人史（研究と実践）を紹介していただきながら、活動における空間計画の位置づけ、社会的役割を明示し、農村計画研究者と研究者の役割を総括してもらいたい

→ 秋季大会としては

小委員会企画ではないので、実行委員会のようなものを立ち上げては

② 企画（研究会・セミナー）神吉先生

京丹波町庁舎（地元産材を利用、地元企業の集合+  $\alpha$  でほぼ完全自前で実現）

モデルとして紹介する講習会のようなものを実施し、その後に総合研究協議会を検討

→ 時期未定

## IV.その他

- ・ 建築学会大会アルバイト（新型コロナ禍ということもありリモートでの支援に）  
野田先生に候補者を募っていただきます
- ・ 小委員会委員の追加について  
農村地域づくり小委員会  
糸長浩司（日本大）を追加 → 承認
- ・ 連絡調整 WG の今後について【資料 No.26】
- ・ 2022 年度の常置調査研究委員会 予算配分方法【資料 No.27】  
消化率については撤廃して配分することになります

- 7/31（土）日韓研究交流会を準備中  
後日、後藤先生よりメール連絡
- 7/11 集落居住小委員会  
研究会を開催します

以上